

中酪情報 No.608

2023年11月30日発行
毎号奇数月末発行

発行：一般社団法人 中央酪農会議
編集・発行人：寺田 繁
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-6-1
TEL:03-6688-9841 FAX:03-6681-5295

ご意見・ご感想をお寄せください。

読者の皆さまにもっと本誌をご活用いただきたく、より良い誌面作りに向けて努力してまいります。本誌へのご意見やご要望、ご感想がございましたら、電話・FAX・ホームページにて下記の「中酪情報」編集部までお寄せください。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

宛先及びお問合せ先

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-6-1
一般社団法人 中央酪農会議「中酪情報」編集部
TEL:03-6688-9841 FAX:03-6681-5295
<http://www.dairy.co.jp/>
(中酪HP「お問い合わせ」ページよりアクセスできます)

編集後記

本号では、茨城県立農業大学校研究科講師の吉村秀清先生に「生態学的農法への転換」(リレーコラム)を執筆していただきました。吉村先生は、「多くの微生物・小動物が棲息している土こそが“健全な土”であり、それに支えられた農業が“健全な農業”ということができる。」と、自然環境に配慮した生態学的農法の可能性・重要性を強調されています。

本原稿を最初に拝見した時、米国の生物学者であるレイチェル・ルイズ・カーソン (Rachel Louise Carson) 著『沈黙の春』(1962年)を読み、愕然とした記憶が蘇りました。当時、農学部の学生であった筆者の忘れられない一冊ですが、農薬として使う化学物質の危険性を取り上げた著書で、1972年の国連人間環境会議のきっかけとなり、人類史上において、環境問題そのものに人々の目を向けさせ、環境保護運動の始まりとなった名著といっても過言ではないと思います。環境問題に関心がある方も、ない方も、ご一読いただければ幸いです。